

前回定例会以降の動き

柏崎市危機管理部 防災・原子力課

1 安定ヨウ素剤事前配布説明会【7月6日、7日】

- ・新潟県、刈羽村と共同で、6日（土）に刈羽村生涯学習センター ラピカ、7日（日）に柏崎市文化会館アルフォーレを会場にPAZ在住者を対象とした事前配布説明会を開催。
- ・2日間で470人に配布。配布率は、累計で68.8%。

2 安全協定に基づく状況確認【7月11日、16日】

- ・新潟県、刈羽村と共同で7月11日（木）に月例状況確認を、7月16日（火）に年間状況確認をそれぞれ実施。
- ・月例状況確認では、地震発生時の対応について概要説明を受け、6/7号機中央制御室や地震計を現場確認した。
- ・年間状況確認では、2018年度運転保守状況等報告、1号機非常用発電機の軸固着、地震発生時の通報連絡、区分跨ぎケーブルの是正結果、防火壁貫通部是正状況について説明を受けた。

3 原子力防災出前講座【7月7日、14日、25日】

避難計画や原子力災害時のとるべき行動などについて講座を行った。

- ・7日（日） 中通地区 （参加者数：30人）
- ・14日（日） 大崎町内会 （参加者数：36人）
- ・25日（木） 高浜地区 （参加者数：19人）

4 原子力規制委員会委員長からの回答【7月19日】

6月26日（水）に提出していた柏崎刈羽原子力発電所からの通報連絡FAXの記載ミスへの対応に関する要望書について、原子力規制委員会更田委員長名の回答書の提出を受けた。

5 原田内閣府特命担当大臣（原子力防災担当）視察及び面談【7月23日】

櫻井市長が鶴川地区、高柳地区の避難経路を案内し、冬期の道路状況等を原田大臣に説明。その後、柏崎刈羽原子力防災センターで品田刈羽村長と共に大臣と面談し、避難計画の実効性を高めるため、避難道路の整備や輸送手段の確保、除雪体制の強化等に国が主体的に取り組むようあらためて求めた。

6 東京電力ホールディングス（株）通報連絡に関する改善策【8月1日】

櫻井市長が東京電力ホールディングス（株）新潟本社 橋田代表と同社柏崎刈羽原子力発電所 設楽所長と面会し、市長が6月19日（水）に申し入れていた通報連絡に関する抜本的な改善策について、同社から報告書の提出を受けた。

以上